第 6 章

Novell NetWare での印刷

Novell NetWare からの印刷の設定方法

第 6 章

Novell NetWare での印刷

6

Novell NetWare からの印刷の設定方法

概要

ブラザー プリント サーバーを使用すると、TCP/IP 環境下等で使用しているプリンタに、NetWare クライアント コンピュータから印刷ジョブを出力することができます。 NetWare での印刷ジョブは、すべて Novell サーバーにスプールされ、プリンタが印字可能になるとプリンタに送られます。

一般的事項

ブラザー プリント サーバーを NetWare ネットワークで使用するには、このプリント サーバーからサービスを行うことのできる印刷キューを、ファイル サーバー上に設定する必要があります。 印刷ジョブはファイル サーバーの印刷キューに送られ、直接、または、リモート プリント サーバーの場合は中間プリント サーバーを通じて、ブラザー プリント サーバーにスプールされます。

システム管理者は、BRAdmin Professional を使用して、ネットワーク環境下に Bindery （NetWare 3）または NDS（NeWare 4 および NetWare 5）ベースのキューを作成できます。 アプリケーションの切り替えは必要ありません。 NetWare 5 で NDPS プリンタを設定する場合は、NetWare 5 に付属の NWADMIN アプリケーションを使用する必要があります。 BRAdmin Professional を使用して、IPX BINDERY または NDS ベースのキューを NetWare 5 システム上に作成することはできません。

BRAdmin Professional を使用して NetWare サーバー上にキュー情報を作成するには、Novell NetWare Client 32 のインストールが必要です。

BRAdmin Professional が使用できない場合は、NetWare PCONSOLE ユーティリティ、または NWADMIN ユーティリティを使用してキューを作成できますが、ブラザーBRCONFIG ユーティリティ、TELNET、または WWW ブラウザを使用してプリント サーバーの設定を行う必要があります。 これについては後述します。

ブラザー プリント サーバーは、最大 16 のファイル サーバーと 32 のキューに対してサービスを行うことができます。

NetWare5用NWADMINを使用してNDPSプリンタを作成する

Novell NetWare 5 で、Novell 分散印刷（NDPS）と呼ばれる新しい印刷システムがリリースされました。 ブラザー プリント サーバーの設定を行う前に、NetWare 5 サーバーへの NDPS のインストールと、サーバー上での NDPS マネージャの設定が必要です。
プリンタと印刷についての詳細は、この章の「その他の情報ソース」をご参照ください。

NDPSマネージャ

このセクションでは、NDPS マネージャの作成方法を説明します。
サーバー ベースの印刷エージェントを作成する前に、NDS ツリー内に NDPS マネージャを作成する必要があります。 サーバーに直接接続されているプリンタを NDPS マネージャで制御する場合は、プリンタの接続されているサーバーにマネージャをロードしなければなりません。

1. NetWare アドミニストレータで、NDPS マネージャをロードするエリアに移動します。[オブジェクト]、[作成]、[NDPS マネージャ] の順に選択し [OK] をクリックします。
2. NDPS マネージャ名を入力します。
3. NDPS マネージャをインストールするサーバー（NDPS はインストール済みで NDPS マネージャは未インストール）を探し、NDPS マネージャ データベースを割り当てるボリュームを指定します。 [作成] をクリックします。

NDPSブローカー

NDPS をインストールすると、NDPS ブローカーがネットワーク上にロードされます。 ブローカーサービスの 1 つのリソース管理サービスにより、プリンタ エージェントで使用するプリンタ ドライバをサーバー上にインストールすることができます。

プリンタ ドライバをブローカーに追加するには

1. リソース管理サービスが有効になっていることを確認します。
2. NetWare アドミニストレータで、ブローカー オブジェクトのメインウィンドウを開きます。
3. [リソース管理ビュー] を選択します。
4. [リソース管理] ダイアログ内の [リソースの追加] をクリックします。
5. [リソース管理] ダイアログが表示されたら、追加するプリンタドライバのタイプを表しているアイコンをクリックします。 NetWare 5 用の、3.1x、95/98/Me、または NT4.0 ドライバがあります。
   NetWare 4.x で NDPS バージョン 1 を使用している場合は、3.1x と 95/98/Me しか使用できません。 NetWare 4.x 用 NDPS バージョン 2 では NT ドライバの自動ダウンロードがサポートされます。
6. 選択したタイプの、現在ロードされているすべてのリソースのリストが、[現在のリソース] ウィンドウに表示されます。 [追加] をクリックします。
7. [<リソース タイプ>の追加] ダイアログが表示されます。 この画面に表示されたリソースが現在インストールされています。
8. [参照] をクリックし、このリストに追加するドライバを探します。
   ドライバ リストに複数のプリンタが表示されることがあります。 これは多言語をサポートするドライバですが、INF ファイルから必要な言語を選択することはできません。 また、どの言語がどれかも識別できません。

プリンタ エージェントの作成

1. アドミニストレータで、[オブジェクト]、[作成]、[NDPS プリンタ] の順に選択します。 NDPS プリンタ名を入力します。

プリンタと印刷についての詳細は、この章の「その他の情報ソース」をご参照ください。

2. 新しいプリンタの場合は、[新しいプリンタ エージェント] を選択します。
3. 既存の NDS プリンタを NDPS を使用するようにアップグレードする場合は、[既存の NDS プリンタ オブジェクト] を選択します。 アップグレードするプリンタ オブジェクトを選択します。
4. このプリンタ エージェントを参照する名前を入力し、NDPS マネージャの名前をクリックするかラジオボタンをオンにして、NDPS マネージャを選択します。 このプリンタ エージェント用のポートのタイプを選択して、[OK] をクリックします。
5. 次に、使用する接続のタイプを指定します。 選択可能なオプションは 4 つありますが、[IP 上の LPR] を選択します。
6. プリンタの関連情報を入力します。 プリンタ名として Binary_P1 の使用をお勧めします。 [完了] をクリックして、しばらくお待ちください。 クライアント オペレーティング システム用プリンタ ドライバを選択します。

これで印刷の準備は完了です。

Netware 3およびNetWare 4システムの設定

BRAdmin Professional は、NetWare PCONSOLE（NetWare 4.1x 以降では NWADMIN）ユーティリティと同じような機能を備えた Windows ベースのアプリケーションです。 BRAdmin Professional を使用して NetWare 上のブラザー プリント サーバーの設定を行うには、SUPERVISOR（NetWare 2.xx、3.xx）または ADMIN（NetWare 4.1x 以降）としてログインし、以降のページに説明する適切な手順を実行する必要があります。

BRAdmin Professional を使用して NetWare サーバー上にキュー情報を作成するには、Novell NetWare Client 32 のインストールが必要です。

ブラザー プリント サーバー（エミュレーション モードでのキュー サーバー モード）の設定にBRAdmin Professionalを使用する

1. SUPERVISOR（NetWare 2.xx、3.xx）または ADMIN（NetWare 4.1x 以降）でサーバにログインします。
2. BRAdmin Professional を起動します。
3. リストに 1 つ以上のプリント サーバーが表示されます。 デフォルトのノード名は BRN_xxxxxx_P1 で、xxxxxx は Ethernet アドレス（MAC アドレス）の最後の 6 桁です。

プリンタの設定ページを印刷して、ノード名と MAC アドレスを調べることができます。 プリント サーバーの設定ページの印刷方法は、『クイックネットワークセットアップ ガイド』 をご参照ください。

4. 設定を行うプリント サーバーをダブルクリックします。 パスワードの入力が必要です。 デフォルトのパスワードは access です。
5. [NetWare] タブを選択します。

必要に応じ、[プリント サーバー名] を変更します。 デフォルトの NetWare プリント サーバー名は BRN_xxxxxx_P1 で、xxxxxx はプリント サーバーの Ethernet アドレスです。 この名前を変更すると、プリント サーバー サービス名が変更されるため、他のプロトコルの設定に影響を与える可能性がありますので注意して下さい。

a　まだ [キュー サーバー] を選択していない場合は選択します。
b　[バインダリキューの変更] をクリックします。
c　設定を行う NetWare サーバーを選択します。
d　[作成] をクリックし、作成するキューの名前を入力します。
e　作成するキューの名前が反転表示されます。 [追加] をクリックします。
f　[閉じる] をクリックし、[OK] をクリックします。

BRAdmin Professional を終了します。 これで印刷の準備は完了です。

ブラザー プリント サーバー（NDSモードでのキュー サーバー モード）の設定にBRAdmin Professionalを使用する

1. NDS モードの ADMIN としてログインします。
2. BRAdmin Professional を起動します。
3. プリンタのリストに 1 つ以上のプリント サーバー サービスが表示されます。 デフォルトのノード名は BRN_xxxxxx_P1 で、xxxxxx は Ethernet アドレス（MAC アドレス）の最後の 6 桁です。

プリンタの設定ページを印刷して、ノード名と MAC アドレスを調べることができます。 プリント サーバーの設定ページの印刷方法は、『クイックネットワークセットアップ ガイド』 をご参照ください。

4. 設定を行うプリンタをダブルクリックします。 パスワードの入力が必要です。 デフォルトのパスワードは access です。
5. [NetWare] タブを選択します。

   a　まだ [キュー サーバー] を選択していない場合は選択します。
   b　正しい NDS ツリーと NDS コンテキストを選択します。 この情報を手動で入力するか、NDS ツリーのそばにある下向き矢印をクリックし、NDS コンテキストのそばにある [変更] をクリックすると、自動的に入力されます。 この情報を入力したら、[NDS キューの変更] をクリックします。
   c　[Netware プリントキュー] の画面で、適切なツリーとコンテキストを選択し、[作成] をクリックします。
   d　キュー名を入力し、ボリューム名を指定します。 ボリューム名が分からない場合は [参照] をクリックし、NetWare ボリュームを探します。 入力した情報に誤りがなければ、[OK] をクリックします。
   e　作成したキュー名が、指定したツリーとコンテキストに表示されます。 このキューを選択し、[追加] をクリックします。 このキュー名が [サービス印刷キュー] ウィンドウに移動します。 キュー名情報に加えてツリーとコンテキストの情報も、このウィンドウに表示されます。
   f　[閉じる] をクリックします。 これで、ブラザー プリント サーバーは、適切な NetWare サーバーにログインします。

BRAdmin Professional を終了します。 これで印刷の準備は完了です。

ブラザー プリント サーバー（NDSモードでのキュー サーバー モード）の設定に、Novell NWADMINとBRAdmin Professionalを使用する

NetWare ファイル サーバーの設定に、BRAdmin Professional と NWADMIN アプリケーションを併用する場合は、次の手順を実行します。

1. NetWare 4.1x 以降のファイル サーバーに、NDS モードの ADMIN としてログインし、NWADMIN アプリケーションを起動します。
2. 目的のプリンタが含まれているコンテキストを選択し、[オブジェクト] メニューの [作成] をクリックします。 [新しいオブジェクト] メニューで [プリンタ] を選択し、[OK] をクリックします。
3. プリンタ名を入力し、[作成] を選択します。
4. デフォルトの印刷キューが含まれている目的のコンテキストを選択し、[オブジェクト]、 [作成]をクリックして [新しいオブジェクト] メニューにアクセスします。
5. [印刷キュー] を選択し、[OK] をクリックします。 [ディレクトリ サービス キュー] を選択し、デフォルト印刷キューの名前を入力します。
6. 印刷キュー ボリュームを選択するボタンをクリックします。 必要に応じてディレクトリ コンテキストを変更し、[使用可能なオブジェクト] から目的のボリュームを選択し、[OK] をクリックします。 [作成] をクリックし、印刷キューを作成します。
7. 必要に応じてコンテキストを変更し、手順 3 で作成したプリンタ名をダブルクリックします。
8. [割り当て] をクリックし、[追加] をクリックします。

必要に応じてコンテキストを変更し、手順 5 で作成した印刷キューを選択します。

9. [設定] をクリックし、[プリンタの種類] を「その他/不明」に設定します。 [OK] をクリックし、もう一度 [OK] をクリックします。
10. 必要に応じてコンテキストを変更し、[オブジェクト] メニューの [作成] をクリックします。 [新しいオブジェクト] メニューで [プリント サーバー] を選択し、[OK] をクリックします。
11. プリント サーバー名を入力し、[作成] を選択します。

プリント サーバーの NetWare プリント サーバー名を、BRAdmin Professional の [NetWare] タブに表示されるとおりに入力します。 名前を変更していなければ、通常は、デフォルトのサービス名 BRN_xxxxxx_P1 です。

プリンタの設定ページを印刷して、現在のサービス名と MAC アドレスを調べることができます。 プリント サーバーの設定ページの印刷方法は、『クイックネットワークセットアップ ガイド』 をご参照ください。

重要事項

プリント サーバーにパスワードを設定しないでください。 設定するとログインできなくなります。

12. プリント サーバーの名前をダブルクリックします。 [割り当て] をクリックし、[追加] をクリックします。
13. 必要に応じディレクトリ コンテキストを変更します。 手順 3 で作成したプリンタを選択し、[OK] をクリックし、もう一度 [OK] をクリックします。
14. NWADMIN を終了します。
15. BRAdmin Professional を起動し、リストからプリント サーバーの名称を選択します。 デフォルトのノード名は BRN_xxxxxx_P1 です。

設定を行うブラザー プリント サーバーをダブルクリックします。 デフォルトのパスワードは access です。 次に、[NetWare] タブを選択します。

16. 動作モードとして [キュー サーバー] を選択します。

NetWare サーバー名によって割り当てられる同一のサービスを、キュー サーバー モードとリモート プリンタ モードの両方で使用することはできません。

デフォルトの NetWare サービスではないサービスでキュー サーバー機能を使用する場合は、NetWare と目的のポートで使用可能なサービスを新たに定義しなければなりません。 詳しい方法は、このマニュアルの「付録」をご参照ください。

17. NDS ツリー名を入力します。 プリント サーバーは、NDS キューとバインダリ キューの両方に対してサービスを行うことができます。
18. プリント サーバーをロードするコンテキスト名を入力します。
19. 設定した内容を保存したことを確認して、BRAdmin Professional を終了します。 これで印刷の準備は完了です。

ブラザー プリント サーバー（NDSモードでのリモート サーバー モード）の設定に、Novell NWAdminとBRAdmin Professionalを使用する

NWADMIN（NetWare 管理ユーティリティ）と BRAdmin Professional を使用して、ブラザー プリント サーバーをリモート プリンタ モードに設定するには、次の手順を実行します。

1. NetWare 4.1x ファイル サーバーに PSERVER NLM（NetWare Loadable Module）がロードされていることを確認し、ファイル サーバーに NDS モードで ADMIN としてログインします。
2. [NWADMIN] アイコンをダブルクリックして起動します。 新しいプリンタが含まれているコンテキストを選択します。
3. [オブジェクト] メニューの [作成] を選択します。 [新しいオブジェクト] メニューで [プリンタ] を選択し、[OK] をクリックします。
4. プリンタ名を入力し、[作成] を選択します。
5. PSERVER NLM のプリント サーバーの名前をダブルクリックします。[割り当て] をクリックし、[追加] をクリックします。
6. 必要に応じディレクトリ コンテキストを変更します。 作成したプリンタを選択し、[OK] をクリックします。 後で必要になるためプリンタ番号をメモに記録し、[OK] をクリックします。
7. デフォルトの印刷キューが含まれているコンテキストを選択し、[オブジェクト]、 [作成]をクリックして [新しいオブジェクト] メニューにアクセスします。
8. [印刷キュー] を選択し、[OK] をクリックします。 [ディレクトリ サービス キュー] を選択し、デフォルト印刷キューの名称を入力します。
9. 印刷キュー ボリュームを選択するボタンをクリックします。 必要に応じてディレクトリ コンテキストを変更し、ボリューム（オブジェクト）を選択して、[OK] をクリックします。 [作成] をクリックし、印刷キューを作成します。
10. 必要に応じてコンテキストを変更し、前の手順作成したプリンタ名をダブルクリックします。
11. [割り当て] をクリックし、[追加] をクリックします。
12. 必要に応じてコンテキストを変更し、作成した印刷キューを選択します。 [OK] をクリックし、もう一度 [OK] をクリックして、NWADMIN を終了します。

13. BRAdmin Professional を起動し、設定するプリンタを正しく選択します。 デフォルトのノード名は BRN_xxxxxx_P1 です。

プリンタの設定ページを印刷して、NetWare サーバー名と MAC アドレスを調べることができます。プリント サーバーの設定ページの印刷方法は、『クイックネットワークセットアップ ガイド』 をご参照ください。

14. プリント サーバーをダブルクリックします。 デフォルトのパスワードは access です。
15. 次に、[NetWare] タブを選択します。
16. [動作モード] として [リモート プリンタ] を、[プリントサーバー] として [PSERVER NLM] を、[プリンタ番号] として手順 6 で記録したプリンタ番号を選択します。

NetWare プリント サーバーによって割り当てられる同一のサービスを、キュー サーバー モードとリモート プリンタ モードの両方で使用することはできません。 デフォルトの NetWare サービスではないサービスでリモート プリンタ機能を使用する場合は、NetWare と目的のポートで使用可能なサービスを新たに定義しなければなりません。 詳しい方法は、このマニュアルの「付録 B」をご参照ください。

17. [OK] をクリックし、 BRAdmin Professional を終了します。

ここで、いったんファイル サーバー コンソールから PSERVER NLM をアンロードし、設定した内容を反映するために再ロードする必要があります。

ブラザーの BRAdmin Professional や Novell NWADMIN アプリケーションではなく、ブラザーの BRCONFIG プログラムと標準の Novell PCONSOLE ユーティリティを併用して印刷キューの設定を行うこともできます。
BRCONFIG プログラムは BRAdmin Professional のインストール時に同時にインストールされ、[スタート] をクリックし、[プログラム] をポイントして [ブラザーBRAdmin Professional ユーティリティ] をクリックし、[BRCONFIG] をクリックすると起動できます。 また、製品に同梱されている CD-ROM からも起動できます。 必要に応じ、BRCONFIG ユーティリティではなく、WWW ブラウザや TELNET ユーティリティも使用できます。

ブラザー プリント サーバー（Binderyエミュレーション モードでのキュー サーバー モード）の設定にPCONSOLEとBRCONFIGを使用する

1. Supervisor（NetWare 3.xx）または ADMIN（NetWare 4.1x 以降、バインダリ モードの場合は/b オプションの指定が必要）としてログインします。
2. Windows のメニューまたはプリント サーバー設定ユーティリティ ディスケットをドライブ A に挿入し、DOS プロンプトで次のコマンドを入力して、BRCONFIG を実行します。

   A:BRCONFIG または A:BRCONFIG PrintServerName

   PrintServerName は、ブラザー プリント サーバーの NetWare 印刷サービス名です。 デフォルト名は BRN_xxxxxx_P1 で、xxxxxx は Ethernet アドレス（MAC アドレス）の最後の 6 桁です。

プリンタの設定ページを印刷して、NetWare 印刷サービス名と MAC アドレスを調べることができます。 プリント サーバーの設定ページの印刷方法は、『クイックネットワークセットアップ ガイド』 をご参照ください。

3. BRCONFIG コマンドでプリント サーバー名を指定しなかった場合は、プリント サーバーのリストで対応するサーバー名を選択します。
4. プリント サーバーへの接続メッセージが表示されたら、# プロンプトに対してデフォルトのパスワード access を入力し（入力したパスワードは表示されません）、Enter Username> プロンプトに対し何も入力せずに<ENTER>キーを押します。
5. Local> プロンプトに対し、次のコマンドを入力します。

   SET NETWARE SERVER servername ENABLED

   servername は、印刷キューを作成するファイル サーバーの名前です。複数のファイル サーバーから印刷を行う場合は、このコマンドを必要なだけ繰り返します。

6. EXIT と入力し、設定した内容を保存して BRCONFIG リモート コンソール プログラムを終了し、次に Novell PCONSOLE ユーティリティを起動します。

7. [使用可能オプション] メニューで、[プリント サーバー情報]（NetWare 3.xx）または [プリント サーバー]（NetWare 4.1x、警告メッセージを無視します）を選択します。
8. 現在のプリント サーバーのリストが表示されます。 新しいエントリを作成するために<INSERT>キーを押し、NetWare プリント サーバー名を入力して（デフォルトでは BRN_xxxxxx_P1 で xxxxxx は Ethernet アドレスの最後の 6 桁）、<ENTER>キーを押します。<ESCAPE>キーを押し、元の [使用可能オプション] メニューに戻ります。
9. [印刷キュー情報]（NetWare 3.xx）または [印刷キュー]（NetWare 4.1x）を選択し、設定済み印刷キューのリストを表示します。
10. 新しいキューを作成するために<INSERT>キーを押し、作成するキューの名称を入力して<ENTER>キーを押します。 この名称はプリント サーバー リソースと関連のない名称でもかまいませんが、簡潔で短く覚えやすい名前を使用します。
11. 新しいキュー名が反転表示されていることを確認し、このキューの設定を行うために<ENTER>キーを押します。
12. [キュー サーバー]（NetWare 4.1x の場合は [プリント サーバー]）を選択して<ENTER>キーを押し、この印刷キューから印刷ジョブを出力するネットワーク プリント サーバーを指定します。 新しいキューの場合は、関連付けられているプリント サーバーはありませんから、このリストには何も表示されません。
13. <INSERT>キーを押して選択可能なキュー サーバーのリストを表示し、手順 11 のサーバー サービス名を選択して<ENTER>キーを押します。
14. <ESCAPE>キーを数回押して、元の [使用可能オプション] メニューに戻ります

15. プリント サーバーに印刷ジョブ用ファイル サーバーの再スキャンを実行させせます。プリンタの電源を入れなおすか、PCONSOLE を使用して、次の方法でプリント サーバーをダウンさせせます。

- [使用可能オプション] メニューで [サーバー情報] を反転表示にし、<ENTER>キーを押します。

- プリント サーバー名　を選択し、<ENTER>キーを押します。NetWare4.1x の場合は、[情報とステータス] を反転表示にして <ENTER>キーを押し、次の手順に飛びます。

  NetWare 3.xx または 2.xx の場合は
  ー[プリント サーバー ステータス/制御] を反転表示にして <ENTER>キーを押します。
  ー[サーバー情報] を反転表示にして<ENTER>キーを押します。

- <ENTER>キーを押し、[ダウン] を選択して、もう一度<ENTER>キーを押します。 これで、新しいキュー エントリで使用することのできるファイル サーバーの再スキャンを、プリント サーバーに実行させることができます。

- また、BRCONFIG または TELNET の SET NETWARE RESCAN コマンドを使用し、プリント サーバーにファイル サーバーの再スキャンを実行させることもできます。

ブラザー プリント サーバー（NDSモードでのキュー サーバー モード）の設定にPCONSOLEとBRCONFIGを使用する

1. NetWare 4.1x ファイル サーバーに、NDS モードの ADMIN としてログインします。
2. ワークステーションから PCONSOLE ユーティリティを実行します。
3. [使用可能なオプション] メニューの [プリント サーバー] を選択します。
4. <INSERT>キーを押し、プリント サーバー名を入力します。

プリント サーバーの NetWare プリント サービス名を、プリンタ設定ページに表示されるとおりに入力します。 名前を変更していなければ、デフォルト名は BRN_xxxxxx_P1 で、xxxxxx は Ethernet アドレス（MAC アドレス）の最後の 6 桁です。

プリンタの設定ページを印刷して、NetWare 印刷サービス名と MAC アドレスを調べることができます。 プリント サーバーの設定ページの印刷方法は、『クイックネットワークセットアップガイド』 をご参照ください。

重要事項
プリント サーバーにパスワードを設定しないでください。 設定するとログインできなくなります。

5. <ESCAPE>キーを押し、元の [使用可能オプション] メニューに戻ります。
6. [印刷キュー] を選択します。
7. <INSERT>キーを押し、印刷キュー名を入力します。 ボリューム名の入力も必要です。 <INSERT>キーを押し、適切なボリューム名を選択します。 <ESCAPE>キーを押し、メイン メニューに戻ります。
8. 新しいキュー名が反転表示されていることを確認し、<ENTER>キーを押します。
9. [プリント サーバー] を選択し、この印刷キューから印刷ジョブを出力するネットワーク プリント サーバーを指定するために<ENTER>キーを押します。 プリント サーバーの指定は初めてのため、リストには何も表示されません。
10. <INSERT>キーを押すと、使用可能なキュー サーバーのリストが表示されます。 このリストで手順 4 のプリント サーバー名を選択すると、リストに追加されます。<ENTER>キーを押します。

11. [使用可能なオプション] メニューの [プリンタ] を選択します。
12. <INSERT>キーを押し、プリンタ名を入力します。
13. <ESCAPE>キーを押し、[使用可能オプション] メニューに戻ります。
14. [プリント サーバ] を選択し、手順 4 で入力したプリント サーバ名を選択します。
15. [プリント サーバー情報] メニューの [プリンタ] オプションを反転表示にします。
16. <INSERT>キーを押し、手順 12 で入力したプリンタ名を選択します。
17. <ESCAPE>キーを押し、DOS に戻ります。
18. プリント サーバのリストでプリント サーバを選択します。 プリント サーバへの接続メッセージが表示されたら<ENTER>キーを押し、# プロンプトに対してデフォルトのパスワード access を入力します（入力したパスワードは表示されません）。 次に、Enter Username> プロンプトに対し何も入力せずに<ENTER>キーを押します。 Local> プロンプトに対し、次のコマンドを入力します。

```
SET SERVICE service TREE tree
SET SERVICE service CONTEXT Context
```

- tree は NDS ツリー名です。
- Context はプリント サーバーをロードするコンテキスト名です。
- service は、NetWare プリント サーバー名によって割り当てられるサービスの名前です。 プリントサーバのデフォルトサービス名は BRN_xxxxxx_P1 で、xxxxxx は Ethernet アドレス（MAC アドレス）の最後の 6 桁です。
- ウェブ ブラウザで TCP/IP プロトコルを使用してブラザー プリント サーバーに接続し、NetWare プロトコル設定を選択して、TREE 名および CONTEXT 名を入力することもできます。

19. BRCONFIG または TELNET の SET NETWARE RESCAN コマンドを使用してプリント サーバーにファイル サーバーの再スキャンを実行させるか、プリンタの電源を入れなおします。

NetWare プリント サーバーによって割り当てられる同一のサービスを、キュー サーバ モードとリモート プリンタ モードの両方で使用することはできません。

デフォルトの NetWare サービスではないサービスでリモート プリンタ機能を使用する場合は、NetWare と目的のポートで使用可能なサービスを新たに定義しなければなりません。 詳しい方法は、このマニュアルの「付録 B」をご参照ください。

ブラザー プリント サーバー（リモート プリンタ モード）の設定にPCONSOLEとBRCONFIGを使用する

1. ファイル サーバーに PSERVER NLM（NetWare Loadable Module）がロードされていることを確認します。
2. NetWare 4.1x を使用している場合は、ワークステーションから ADMIN としてファイル サーバーにログインします（NDS サポートが必要な場合は、バインダリ モードでログインしてはいけません）。NetWare 2.xx または 3.xx を使用している場合は、SUPERVISOR としてログインします
3. ワークステーションから PCONSOLE ユーティリティを実行します。
4. 新しい印刷キューを作成する場合は、[使用可能なオプション] メニューで [印刷キュー情報]（NetWare 3.xx）または [印刷キュー]（NetWare 4.1x）を選択します。
5. <INSERT>キーを押し、印刷キュー名を入力します（NetWare 4.1x の場合はボリューム名の入力も必要です。 <INSERT>キーを押し、適切なボリューム名を選択します）。 <ESCAPE>キーを押し、メインメニューに戻ります。

NetWare 4.1x システムでの、NDS をサポートしたリモート プリンタの設定を行うには、次の手順を実行します。

6.
   - a　PCONSOLE のメニューで [プリント サーバー] を選択し、ホスト コンピュータ上の PSERVER NLM の名称を選択します。
   - b　[Printers] を選択します。
   - c　<INSERT>キーを押し、[オブジェクト] の [クラス] メニューを表示します。
   - d　<INSERT>キーを押し、プリンタ名を入力します。
   - e　このプリンタ名を反転表示にし、<ENTER >キーを 2 回押して、[プリンタの設定] メニューを表示します。
   - f　PCONSOLE によってプリンタ番号が割り当てられています。後で必要になるため、この番号をメモしておきます。
   - g　[割り当てられている印刷キュー] を反転表示にして<ENTER >キーを押し、<INSERT>キーを押して使用可能なキューのリストを表示します。
   - h　リモート プリンタに割り当てる印刷キューの名前を反転表示にし、<ENTER>キーを押します。
   - i　メニューの他の項目の設定は必要ありません。 <ESCAPE>キーを数回押して PCONSOLE を終了します。
   - j　後述の、リモート プリンタ名とプリンタ番号のセクションの手順を実行します。

NetWare 3.xx システムでのリモート プリンタの設定を行うには、次の手順を実行します。

6.

a PCONSOLE のメイン メニューで [プリント サーバー情報] を選択し、PSERVER NLM の名称を選択します。

b [プリント サーバーの設定] を選択し、次に、[プリンタの設定] を選択します。 任意の「未インストール」プリンタを選択し、<ENTER>キーを押します。 このプリンタの番号が後の手順で必要になりますから、メモしておきます。

c 必要に応じ、プリンタの名称を新たに入力します。

d [種類] を選択して<ENTER>キーを押し、[リモートその他/不明] を反転表示にして、もう一度<ENTER>キーを押します。 メニューの他の項目の設定は必要ありません。

e <ESCAPE>キーを押し、設定した内容を保存します。

f <ESCAPE>キーを押し、[プリンタがサービスを行うキュー] を選択します。

g 今設定したプリンタの名前を反転表示にし、<ENTER>キーを押します。

h <INSERT>キーを押して目的の印刷キューを選択し、<ENTER>キーを押します（デフォルトの優先順位を選択します）。

i <ESCAPE>キーを数回押して、PCONSOLE を終了します。

BRCONFIG を使用して、リモート プリンタ名とプリンタ番号を割り当てる

7.
   a　Windows のメニューから BRCONFIG を実行します。
   b　プリント サーバーのリストでブラザー プリント サーバーを選択します。 プリント サーバーへの接続メッセージが表示されたら<ENTER>キーを押し、# プロンプトに対してデフォルトのパスワード access を入力します（入力したパスワードは表示されません）。 次に、Enter Username> プロンプトに対し何も入力せずに<ENTER>キーを押します。 Local> プロンプトに対し、次のコマンドを入力します。

```
SET NETWARE NPRINTER nlm number ON service
SET NETWARE RESCAN
EXIT
```

- nlm は、ファイル サーバー上の PSERVER NLM の名前です。
- number はプリンタ番号です。 この番号は、前の手順の PCONSOLE での設定で選択したプリンタ番号と一致していなければなりません。
- service は、NetWare プリント サーバー名によって割り当てられるサービスの名前です。 プリントサーバのデフォルトのサービス名は BRN_xxxxxx_P1 で、xxxxxx は Ethernet アドレス（MAC アドレス）の最後の 6 桁です。

たとえば、BROTHER1PS という名称の PSERVER NLM を使用しているプリント サーバ BRN_310107_P1 を使用するブラザー プリント サーバーに、「プリンタ番号 3」を設定するには次のコマンドを入力します。

```
SET NETWARE NPRINTER BROTHER1PS 3 ON BRN_310107_P1
SET NETWARE RESCAN
EXIT
```

- ウェブ ブラウザから TCP/IP プロトコルを使用してプリント サーバーに接続し、NetWare プロトコル設定を選択して、リモート プリンタ名を入力することもできます。

NetWare プリント サーバー名によって割り当てられる同一のサービスを、キュー サーバモードとリモート プリンタ モードの両方で使用することはできません。

ここで、いったんファイル サーバー コンソールから PSERVER NLM をアンロードし、設定した内容を反映するために再ロードする必要があります。

その他の情報ソース

ネットワークでの印刷の詳細は、http://solutions.brother.co.jpをご参照ください。プリンタの IP アドレスの設定方法は、この取扱説明書の第 12 章をご参照ください。